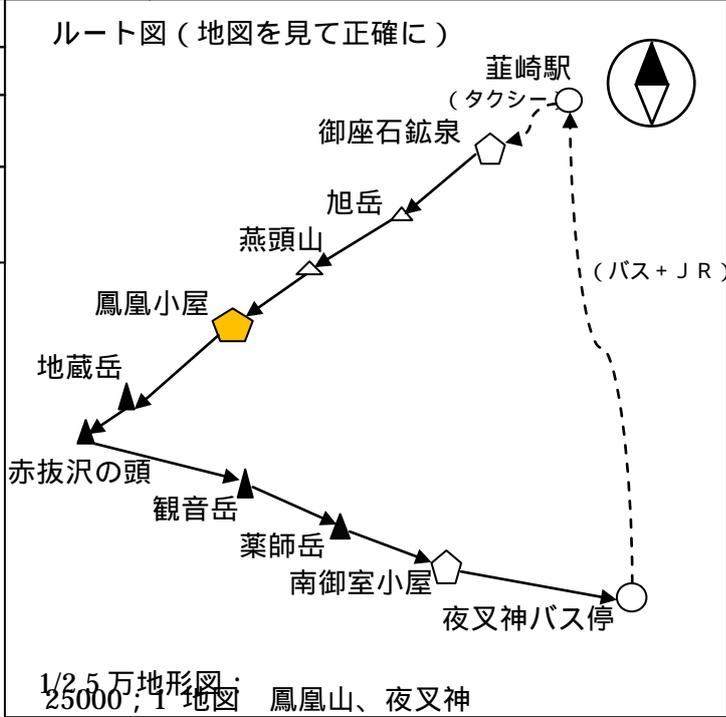


7 月度 ^{例会} _{個人} 山行報告書		報告者	岩崎芳彦	参加 メンバー	岩崎 芳彦 津上 吉五郎 (部外)
		報告日	H22.7.26		
山 域	南アルプス	山行日	平成 22 年 7 月 23 日 ~ 7 月 24 日 (1泊2日)		
山 名	鳳凰三山				

山行目的	写真撮影、他	コースタイム (天候 : 天気図記号)
------	--------	---------------------

配布先
総会参加数
山行: 1
リダー
原紙:
会事務局



7月23日 (金)	天気: 晴れ
御座石鉱泉発	8:00
旭岳頂上	10:30
燕頭山	11:10-11:35
鳳凰小屋着	13:23
7月24日 (土)	天気: 晴れ
鳳凰小屋発	5:30
地蔵岳付根	6:30-6:45
赤抜沢の頭	7:10-7:30
観音岳	9:00-9:15
薬師岳	9:45-10:00
南御室小屋	11:00-11:45
夜叉神峠	14:40-14:55
夜叉神バス停着	15:45

山行報告 今年の梅雨明けは7/17と早かった。この梅雨明けすぐの一番天気が安定している時期にと念願の鳳凰三山縦走を決行。7月23日(金)自宅発2:30 相棒の津上氏の車で中央自動車道を葦崎ICまで行き、ここからタクシーで御座石鉱泉に行く。ここで登山届をして出発(8:00)。樹林帯の急な尾根道を西の平 旭岳 燕頭山まで登り、ここで昼食(11:10-35)。天気、体調ともに良好。ここからは傾斜は緩くなり、時々木々の間から地蔵岳が見える。周りの景色を楽しみながら今日の宿鳳凰小屋へ着く(13:23)。小屋は空いていて快適、何より水が豊富で自由に使えるのが嬉しかった。夕食後素晴らしい夕焼けをみる。

7月24日(土)朝食は弁当にして貰い、早目に出発(5:30)。天気は快晴、地蔵岳の付根まで一気に登る。特徴的な岩峰オベリスクが青空に聳えていた。写真を撮り、赤抜沢の頭で朝食(7:10-30)した後、いよいよ縦走路となる。風は爽やかで白根三山を前に、360度の大自然を楽しむ。これがあるから山はやめられない。岩場やザラ場を経て観音岳に着く(9:00-15)。振り向けば、遠くになった地蔵岳からの稜線が美しい。写真を撮り、次の薬師岳へ。この頃より雲が始める。薬師岳で鳳凰三山を歩き終え、観音岳方向の撮影した後は下るのみとなる。南御室小屋着(11:00)。当初計画はここで泊まることにしていたが、天気も体調もよく、夜叉神バス停まで下ることに変更し昼食後再出発する。途中、毎平で鹿に遭遇、白い斑点のある雌鹿であった。その後はほと

んど下りばかりの長い道をひたすら歩く。杖立峠 夜叉神峠を経てバス停に着く(15:45)。甲府行きのバスがすぐであり飛び乗る。運がよいと喜んだが、下山届をするのを忘れたことは失敗。後は甲府駅からJRで葦崎駅まで行き、車に乗り換え来た時の道を帰った。自宅着(23:40)。



リーダー所見 好天と良き相棒に恵まれ、素晴らしい景色を見させて頂いて、実に楽しい山行であった。これからも自分の体力の範囲で山行を続けていきたいと願っている。感謝！

観音岳から地蔵岳に続く稜線を見る。

確認
(リダー)
岩
22.7.26
崎
作成
(報告者)
岩
22.7.26
崎